



©Shugo TAKEMI

2018 ITU WORLD TRIATHLON YOKOHAMA MAY 12-13, 2018
2018 AGE GROUP ATHLETE GUIDE

MAIN SPONSORS



SILVER SPONSORS



FOUNDATIONS



この参加案内には、大会に参加するにあたっての注意事項・重要事項を記載しています。
大会参加前に必ず時間を取り、熟読してください。

CONTENTS

参加者のみなさまへ	P.1	山下公園内ブース	P.23 – P.24
<ul style="list-style-type: none"> ● はじめに ● 必ずお読みください 		<ul style="list-style-type: none"> ● メカニックサービス ● スタージュエリー・インフォメーション 	
事前送付物	P.2 – P.3	大会前日までに準備しておくべきこと	P.25
<ul style="list-style-type: none"> ● リストバンド ● レースナンバー ● レースナンバーシール ● ボディナンバーシール ● 参加案内 ● 参加者Tシャツ ● 健康チェックシート ● エキスポケット 		<ul style="list-style-type: none"> ● 健康管理 ● コース・ルール等競技内容のチェック ● 会場までのアクセスルート、時間の確認 ● 持ち物チェック 	
開催概要	P.4	レースのための注意事項	P.26
<ul style="list-style-type: none"> ● 開催趣旨 ● 開催概要 		<ul style="list-style-type: none"> ● スイムキャップ ● スイムゴーグル ● ウェットスーツ ● バイク ● レースナンバー ● バイクシューズ、ランニングシューズ ● レースウェア 	
大会スケジュール	P.5	競技用品の事前チェック	P.27
<ul style="list-style-type: none"> ● 5月12日（土）大会前日のスケジュール ● 5月13日（日）大会当日のスケジュール 		<ul style="list-style-type: none"> ● バイク・ヘルメット・サイクルコンピューター ● ウェットスーツ ● レースウェア ● バイクシューズ、ランニングシューズ ● スイムキャップ 	
コースマップ	P.6 – P.7	その他	P.28
<ul style="list-style-type: none"> ● エイジコースマップ ● エイジパラトライアスロンコースマップ ● エイドステーション 		<ul style="list-style-type: none"> ● 大会の開催決定について ● お問い合わせ 	
大会前々日・前日の流れ	P.8 – P.9	memo	P.29
<ul style="list-style-type: none"> ● 事前受付 ● 競技説明会 ● トランジション・バイク預託 		WITH THANKS TO OUR PARTNERS	P.30
大会当日の流れ	P.10 – P.22		
<ul style="list-style-type: none"> ● 当日受付 ● トランジションセッティング ● 更衣テント・荷物預り ● スイムチェックイン・スイムウォームアップ ● スイム ● バイク ● ラン ● 表彰・リザルト 			



はじめにお読みください

本大会には、約1,600名の選手が参加します。
公道を使用した大会でもあり、各種規制の中、開催します。
大会スケジュールで決められた時間に遅れた場合、競技への参加をお断りする場合があります。
また、競技ルールを知ることが、競技参加にとって、とても重要です。
安全に正しく競技を行うために、「競技コース」「競技規則」をご理解ください。
大会スタッフ、ボランティア一同、心より皆さまのご参加をお待ちしております。

必ずお読みください

体調面

- 大会当日、健康チェックシートの状況により、問診を受けていただき、問診の結果によっては、「出場辞退」していただく場合があります。
- 体調不良等により競技を続行することに不安があれば、「リタイア」をすることも勇気ある決断です。
- スイムをはじめ、広域な競技コースを使用するトライアスロンでは、常にリスクが待ち構えていると言えます。常にリスクを察知し、適切な判断で競技を行うよう心がけてください。
- 自分のペースを守り、早めの水分および塩分の補給を心がけてください。
※各エイドステーションには水・スポーツドリンクを用意しています。
スイム：スイム招集エリア
バイク：山下ふ頭内（ピットイン方式）
ラン：コース中4か所（スイム招集エリア、山下公園中央広場、山下ふ頭、象の鼻パーク）
フィニッシュ：山下公園内（フィニッシュ後）

安全面

- 緊急時には、競技中であっても競技を中断する場合があります。
- 危険・妨害行為は禁止です。バイク競技では、無理な追い抜きなどはせず、相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守るようにしてください。

競技面

- 各種目における周回数は選手自身が責任を持って管理し、競技してください。周回不足は未完走となります。
- 競技者は第三者（他競技者、コーチ、応援者など）の援助・助力を受けて競技することはできません。
エイドステーションなど定められた場所でのみ大会関係者からの援助を受ける事が出来ます。
- 応援の方や競技中でない選手は競技コースに侵入することはできません。
- 選手の安全管理のため競技中は以下の行為を禁止します。
 - ・ヘッドホン、イヤホンの使用。
 - ・電話の通話、メールやり取り、SNS等の利用や、その他コミュニケーション機器の使用。
 - ・カメラ、ビデオカメラ等の撮影および撮影機器の携帯。
- 山下ふ頭内は、レース当日のみコースとして使用許可を得ています。応援・観戦など、レース以外で立ち入ることはできません。
※コース試走、大会前日等、レース当日以外の進入は禁止です。

気象状況

- 気象状況等により、競技内容に変更がある場合は、競技説明会または、競技スタート前に、審判員から説明を行います。
- 競技スタート後でも、気象状況の急変により、競技の中止または、変更する場合があります。

1 リストバンド（1本／1人） ※リレーの場合はチームメンバー人数分同封しています。

- 競技説明会会場、トランジションエリアへの入場、トランジションバイクピックアップ時のレースナンバーとの照合など、重要な個人IDとなります。
- 大会期間中【11日(金)、12日(土)、13日(日)】の3日間は、レース中を含め常に手首に装着してください。
- シール式になっており、一度装着すると簡単には外れる事はありません。
- 万が一紛失などした場合は、次ページのとおり再発行いたします。



2 レースナンバー（1枚）

- 大会当日はレースナンバーをレースナンバーベルトに装着してレースに出場してください。
- レースナンバーの裏面に、レース当日の緊急時連絡先を必ず記入してください。（本人以外の連絡先）

イメージ図



〔一般〕



〔チャリティ〕



〔レースナンバー裏面 全共通〕

3 レースナンバーシール（ヘルメット用3枚、バイク用1枚、荷物用レースナンバーシール2枚）

- レースナンバーが記載されたシールです。
 - ・A・・・バイク用
 - ・B・・・ヘルメット用レースナンバーシール
トランジションエリアへのバイクチェックインまでに必ず貼り付けてください。
【貼り付け箇所】
 - ・ヘルメットの前面および左右両面
 - ・バイクの両側からレースナンバーが確認できるようなバイクフレームもしくは、シートピラーに貼りつけます。
 ※正しい位置に貼り付けられているか、トランジションエリアの入口で審判員がチェックを行います。
 - ・C・・・荷物用レースナンバーシール
荷物入れビニール袋に貼り、荷物預かりテントへ預けてください。

イメージ図



4 ボディナンバーシール

- 本大会では、「ボディナンバーシール」を用います。
- 同封の「貼付方法」をよくご確認ください。

5 参加案内

この参加案内は、大会に参加するにあたっての注意事項・重要事項を記載しています。
大会参加前に必ず時間を取り、熟読してください。また、競技説明会時に持参してください。

6 参加記念Tシャツ

参加記念品です。
※サイズは、申込時の申告サイズです。サイズ変更はできません。ご了承ください。

7 健康チェックシート

- **大会当日の体調を自己チェックし、当日選手受付テントに提出してください。【必須】**
- 健康チェックシートと引き換えに、スイムキャップをお渡しします。
- 体調に問題のあると思われる方は医師による問診を受けていただきます。
- 医師による問診の結果、競技に参加できない場合があります。医師の指示に従っていただきますので、予めご承知おきください。

8 EXPOチケット

12日・13日に山下公園内に特設されるEXPO会場で利用できる1,000円分のEXPOチケットです。
ぜひ、EXPOをお楽しみください。〔* 詳細は別紙参照〕

〔EXPOチケット表面〕



〔EXPOチケット裏面〕



①②③④の再発行について

万が一①リストバンド ②レースナンバー ③レースナンバーシール ④ボディナンバーシールを紛失された方は・・・

以下のとおり再発行いたします。（①②③は**全て手書き**での発行となります。）

▶ 再発行日

5月11日（金）、12日（土）競技説明会会場（横浜市開港記念会館1号室内・サービスカウンター）
5月13日（日）当日選手受付（山下公園内トランジションエリア横・石のステージ前）

▶ 再発行に必要な物

- ・JTU会員カード
 - ・免許証、保険証など、身分が証明できるもの。
- ※本人確認を行います。必ず持参してください。

開催趣旨

2009年に開港150周年記念事業として開催された「世界トライアスロンシリーズ横浜大会」は、本年で9回目の開催を迎え、いまや、横浜は東アジア唯一の世界トライアスロンシリーズ（大会）の開催都市です。世界各国から集まった選手たちが、山下公園やみなとみらい21地区など横浜の観光地を舞台に繰り広げられる熱戦は、横浜の風物詩となりました。

大会運営にあたっては、「ISO20121」の認証規格を適用して、環境への配慮や地域貢献、地域経済への波及効果など持続可能なイベントに取組み「トライアスロン・パラトライアスロンの街、横浜」としての定着を目指します。

また、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会にむけた機運の盛上げに貢献するとともに、市民の連帯感や心のつながり、都市の活力を生み出すため、2018WTS横浜大会を開催します。

～トライアスロン・パラトライアスロンの街、横浜～



開催概要

開催日	2018年5月12日（土）13日（日） 5月12日（土）エリートパラトライアスロン／エリート女子・男子 5月13日（日）エイジ（スタンダードディスタンス・スプリントディスタンス）／リレー／エイジパラトライアスロン
開催場所	山下公園周辺特設会場（山下公園スタート・フィニッシュ）
主催	国際トライアスロン連合（ITU） 世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会 【構成団体】横浜市、日本トライアスロン連合、横浜市体育協会、日刊スポーツ新聞社 他
主管	神奈川県トライアスロン連合
後援	外務省、スポーツ庁、国土交通省観光庁、環境省、神奈川県、日本オリンピック委員会、日本体育協会、日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、日本イベント産業振興協会、日本スポーツツーリズム推進機構、神奈川県体育協会、横浜商工会議所、横浜港運協会、神奈川県経済同友会、神奈川県経営者協会、横浜銀行協会、横浜港振興協会、横浜青年会議所、横浜貿易協会、神奈川新聞社、日本放送協会横浜放送局、テレビ神奈川、横浜エフエム放送、アール・エフ・ラジオ日本
助成	日本スポーツ振興センター、横浜子どもスポーツ基金、ミズノスポーツ振興財団



5月12日（土） | 大会前日のスケジュール

時間	内容	会場
08時00分 - 19時00分	EXPOオープン	山下公園特設会場
15時00分 - 19時30分	バイク預託／メカニックサービス	山下公園（トランジション2エリア）
09時45分 - 20時00分	競技説明会受付	横浜市開港記念会館
17時30分 - 18時30分	エイジバラ競技説明会	横浜市開港記念会館 7号室（2階）
09時45分 - 20時00分	サービスカウンター	横浜市開港記念会館 1号室（1階）
16時00分 - 20時00分	トライアスロン競技相談コーナー	横浜市開港記念会館 3号室（1階）

※車いすの方は、横浜市開港記念会館裏手に入口がございます。

ご協力、お願いいたします。

大会運営を円滑にさせていただくための『ヒアリングシート』を同封いたします。可能な範囲でご記入ください。
(大会前日の競技説明会時に回収させていただきます。)

トランジション

- エイジバラトライアスロンでは、トランジションエリアが2つあります。
『トランジション1（スイム→バイク）』は、ポンツーンから氷川丸に行く途中の海沿いです。
(エリートパラトライアスロンのトランジション1と同様。)
『トランジション2（バイク→ラン）』は、エイジトランジションエリア内の山下ふ頭寄りです。
- トランジション1では、ウェットスーツ等を入れるカゴを準備します。ウェットスーツなどははみ出さないよう、まとめて入れてください。
トランジション1のカゴ（荷物も含めて）は、フィニッシュ時まで、リカバリーエリアに移動いたします。

詳細図面は、P.14参照

バイク預託

- 大会前日（12日）にバイク預託をする場合は、『トランジション2』であるエイジトランジションエリアに預けてください。
その後、当日の朝、トランジション1に移動をお願いいたします。当日預託の場合は、直接トランジション1へ預けてください。

当日の流れ

- 当日選手受付テントからスイムチェックイン・スタート場所まで、距離が離れているため（約700m程度）、下記の流れを推奨します。
 - ① 『トランジション2』エリア横で選手受付（健康チェックシート提出）※山下公園内石のステージ前テント
 - ② エイジトランジション内の『トランジション2』でランのセッティング。
パラ参加者の海側を通行し、トランジション1・2へ行くことが可能。
 - ③ 更衣テント利用、荷物預り（必要に応じて）※男女で場所が異なります。
 - ④ ポンツーン近くの『トランジション1』にバイクセット（審判員によるバイク等の機材チェック）
 - ⑤ ポンツーン上のプレトランジションエリアセット
 - ⑥ スイムチェックイン

GUIDE・ハンドラー

- 健康チェックシートは、GUIDE及びハンドラーも必ず提出してください。
- ハンドラーは、レース当日、配布されたTシャツを必ず着用してください。【色指定あり】

エイドステーション

スイム	スイムチェックインエリア
バイク	1箇所山下ふ頭内ピットイン方式
ラン	コース中4ヶ所(スイム召集エリア前、山下公園中央広場、山下ふ頭、象の鼻パーク)
フィニッシュ	フィニッシュ後、山下公園内
備考	各エイドには水とスポーツドリンクを用意しています

エイドステーション設置場所



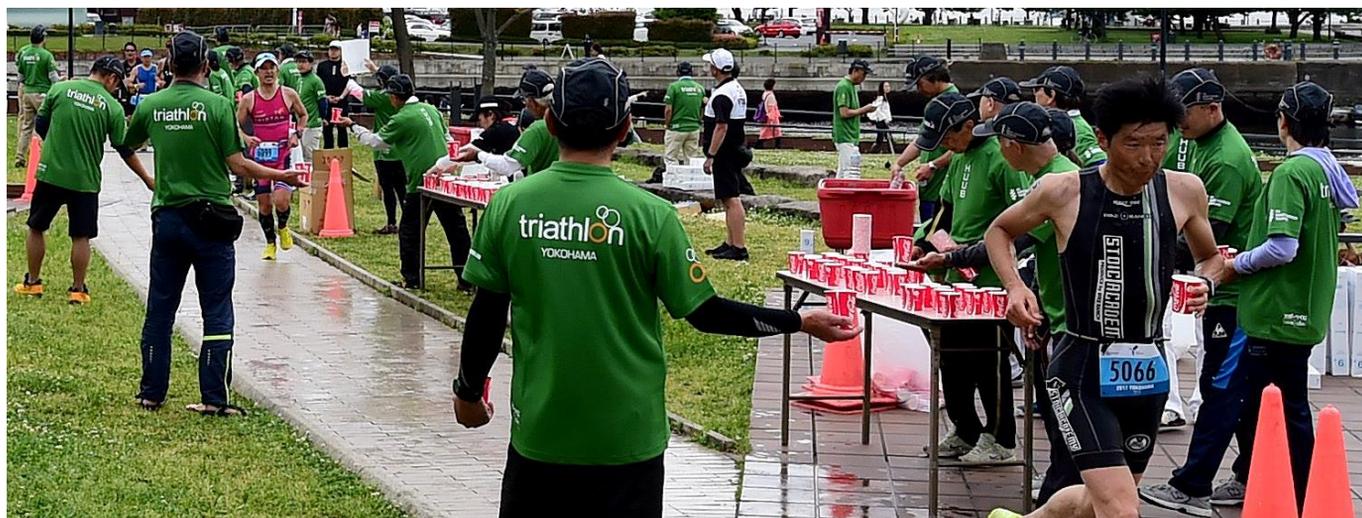
5. 象の鼻パーク
ランエイド

1. スイム召集エリア前
スタート前・ランエイド

6. フィニッシュエリア
フィニッシュ後エイド

2. 中央広場
ランエイド

4. 山下ふ頭
ランエイド



事前選手受付【必須】 11日(金) 17:00-19:00
12日(土) 09:45-19:00

会場：横浜市開港記念会館1階1号室

- 横浜市開港記念会館にて各ウェーブごとに受付を行います。事前に送付しているリストバンドを提示してください。
- リストバンドの不着や紛失した場合は、同会場のサービスカウンターで対応します。

競技説明会【必須】（各回45分程度）

会場：横浜市開港記念会館

- スタンド、スプリント、リレー共通
- 神奈川県トライアスロン連合による競技説明会を実施します。
- 定員を超えた場合は、次回説明会までお待ちいただきます。12日(土)の日本語1回目と2回目は混雑が予想されます。
- 受付会場、競技説明会会場には競技団体スタッフが待機しています。競技に関する質問等お尋ねください。

競技説明会

会場		競技説明会タイムスケジュール【※時間厳守】					
		5/11(金)	5/12(土)				
		1回のみ	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
講堂	日本語	19:00-	10:30-	13:00-	15:30-	17:30-	19:00-
9号室(2階)	英語		17:00-	19:00-			
7号室(2階)			17:30-	エイジパラトライアスロン説明会			

ご注意ください！！※必ずお読みください。

- 上記6回（英語は2回）のいずれかの回に必ず出席してください。
- 競技説明会への参加は必須です。
- リレーの部は、メンバー全員必ず出席してください。代理出席は認められません。
- 説明会会場周辺には駐車場及び駐輪場がありません。公共交通機関でお越しください。
バイクの預託は12日(土) 15:00から山下公園内トランジションエリアにて開始しています。(次ページ参照)
- 日本語の競技説明会は、各回先着480名です。
- 当日、整理券を配布しますが、定員に達した場合は次の回への参加をご案内させていただきます。

バイクでの来場について

- 横浜市開港記念会館には駐輪場がありません。バイクでの来場は出来ませんのでご注意ください。
- バイク預託や公共交通機関の利用、徒歩での会場移動にご協力をお願いいたします。
- 山下公園内はバイク乗車禁止です。自転車から降りて押して歩くようにしてください。
- 飲酒後のバイク走行、無灯火での走行は道路交通法で禁止されています。
- 大会期間中、バイクに乗車して移動する際には必ずヘルメットを着用してください。

事前選手受付・競技説明会会場 地図



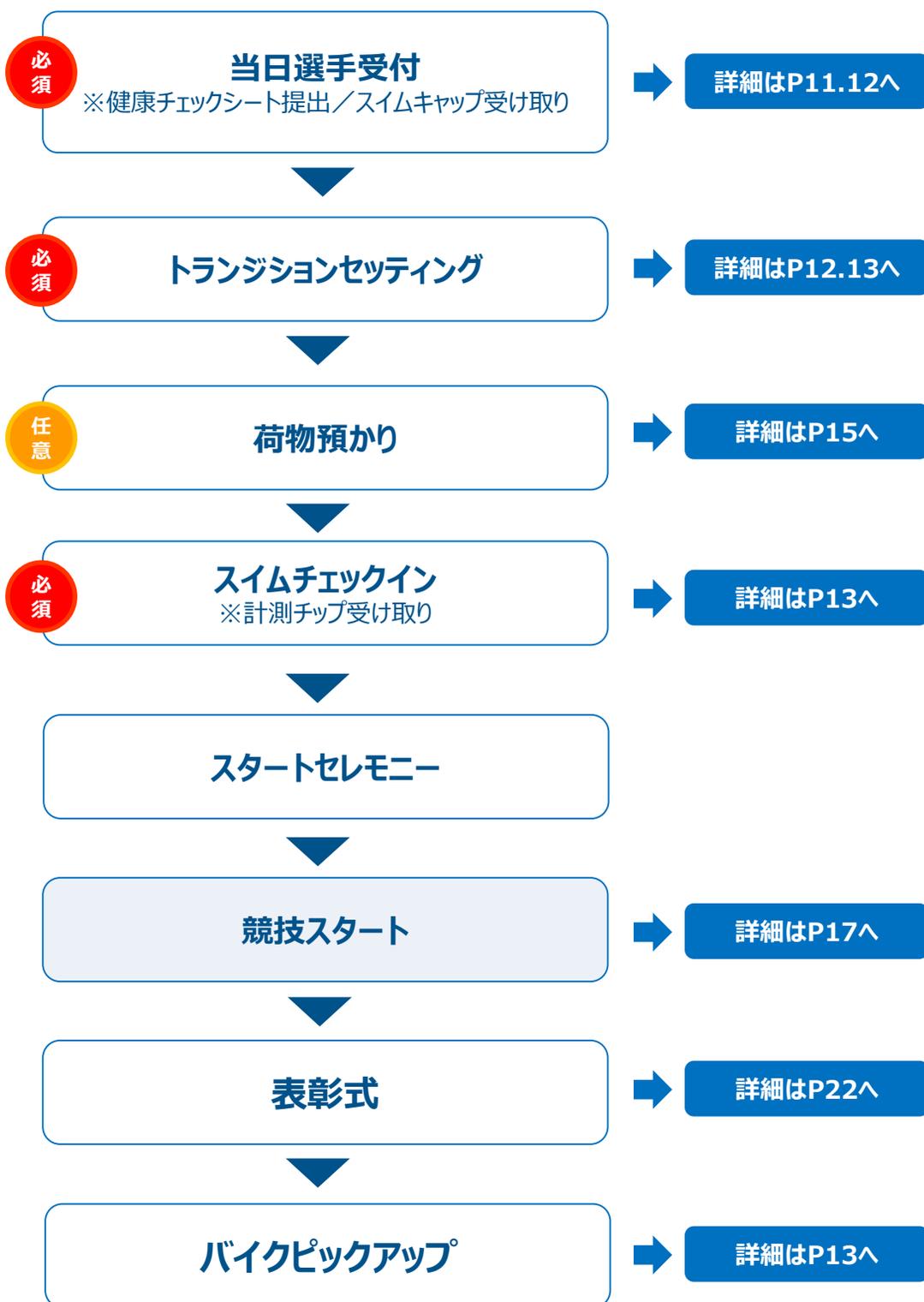
トランジション・バイク預託

日時	5月12日(土) 15:00 - 19:30
会場	トランジションエリア (山下公園内)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ●前日にトランジションエリアにバイク、及びヘルメットをセットしておくことを推奨します。当日の行動時間に余裕がで、レースに集中できます。 ●整備不良、ルールに準じていないバイクでの出走はできません。 ●トランジションエリア入口で審判員のチェックを受け、それぞれのレースナンバーが表示されたラックにバイクやヘルメットをセットします。 ●一度預託したバイクは、レース終了後までトランジションエリアから出す事はできません。なお、ランニングシューズの設置やタイヤの空気圧のチェック、ドリンク(サイクルボトル)のセットなどは、レース当日の朝6時00分からです。【リストバンド提示必須】 ●トランジションエリアは夜間も含め警備員による警備を行っていますが、必ずカギ等ご注意ください。

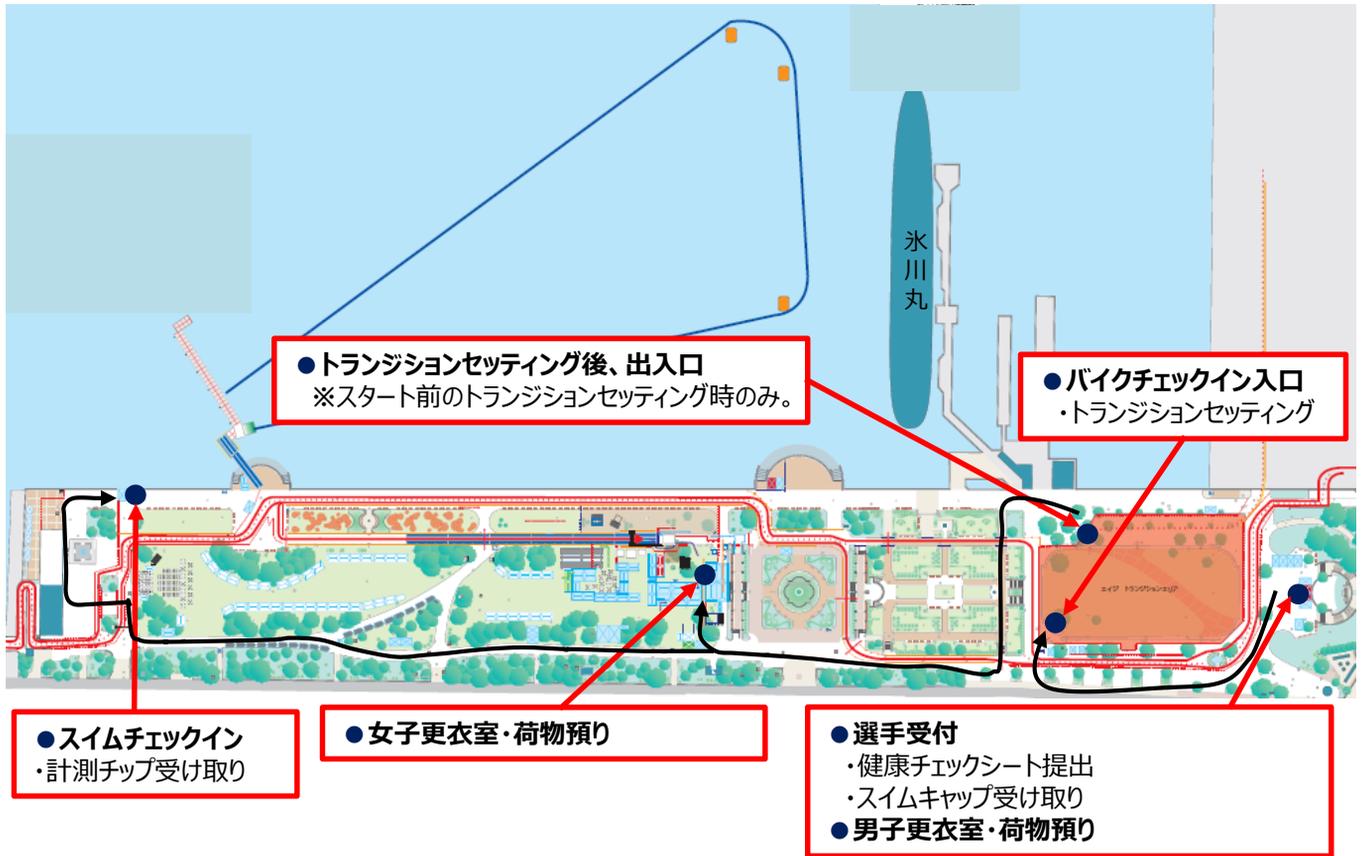
ご注意ください！！

山下公園→横浜市開港記念会館
(距離：約1km、所要時間：徒歩12分)

- 競技説明会会場周辺は公道および歩道のため、バイクを駐輪することはできません。
- 山下公園内はバイク乗車禁止です。自転車から降りて押して歩くようにしてください。



選手受付からスイム会場までの動線（山下公園内）



トランジションバイクチェックイン図面



※ランコース上を横断するため、審判員の指示に従い、バイクチェックインを行ってください。

ご注意ください！！

- 上記、図のとおり、選手受付テントからスイムチェックイン地点まで約700mの距離があります。また、競技開催に伴い、選手動線が限られます。選手受付からスイムチェックイン地点の移動には、通常よりも時間がかかることが予想されます。時間に余裕を持って行動してください。
- 全行程、時間厳守です。

当日選手受付【必須】健康チェックシートの提出・スイムキャップの受け取り

※出場ウェーブによって、時間が異なります。下記参照

会場	トランジションエリア横、山下公園石のステージ前テント
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ● レースに出場する選手（リレーも含め）は、全員「健康チェックシート」を記入・提出していただきます。 ● 「健康チェックシート」と引き換えに、ウェーブ毎のスイムキャップを受け取り、このスイムキャップを着用してレースに出場してください。 ● 当日体調のすぐれない方、不安のある方は、医師による問診を受けるようにしてください。

受付時間	スタートウェーブ	グループ
06:00 - 06:15	TRI	TRI
06:00 - 06:50	第1ウェーブ - 第3ウェーブ	A
07:00 - 07:50	第4ウェーブ - 第6ウェーブ	B
08:00 - 08:50	第7ウェーブ - 第9ウェーブ	C
09:00 - 09:50	第10ウェーブ - 第14ウェーブ	D

リストバンド スイムキャップの色	ウェーブ【エイジ（パラトライアスロン）】	ウェーブ【エイジ（一般・リレー）】
レッド	TRI1	2、14
ブルー		3、12
ホワイト	GUIDE	7、10
オレンジ		4、13
イエロー	TRI2、TRI3、TRI4、TRI5	1
グリーン	TRI-6	6、9
パープル		5、8、11



6:00 - バイクチェックイン、トランジション、バイクピックアップ

日時	5月13日（日） 6:00 - ※バイクセッティングとバイクピックアップの時間は各カテゴリーごとに異なります
会場	トランジションエリア
注意事項	<p>バイクチェックイン</p> <ul style="list-style-type: none"> ● トランジションエリアのオープンは6時00分です。大会当日は競技中を除き、バイクセッティング時間、バイクピックアップ時間のみトランジションエリアに入ることができます。（次ページ参照） ● ボディーナンバーシールを事前に両腕上腕に貼ってください。 ● トランジションエリアへの出入りには、リストバンドが必要です。 <p>トランジションセッティング</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 競技に必要な無い荷物をトランジションエリア内に置く事はできません。「荷物預かり所」へ預けてください。 ● トランジションエリア内へは選手以外立ち入る事はできません。 ● バイクラックにはレースナンバーのシールが貼ってあります。 ● バイクラックは両側からバイクを互い違いにかける方式です。（次ページ参照） ● ウェットスーツは踏むと滑る事もあります。通路にはみ出さないよう置いてください。また、バイクラックに直接かけることは禁止です。 <p>バイクピックアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● バイクピックアップ時は、審判員がバイク・ヘルメットに貼られたレースナンバーシールとリストバンドを照合します。ピックアップが終わるまでレースナンバーシールは剥がさないようにしてください。

ウェーブ	バイクセッティング時間	バイクピックアップ時間
エイジパラ (TRI)	6:00 - 6:30	12:50 - 15:00
グループA (1 - 3)	6:00 - 7:15	12:50 - 15:00
グループB (4 - 6)	6:00 - 8:15	12:50 - 15:00
グループC (7 - 9)	6:00 - 9:15	12:50 - 15:00
グループD (10 - 14)	6:00 - 10:15	12:50 - 15:00

バイクラックへの自転車のかけ方

バイクラックに貼ってあるレースナンバーシールを正面に見て手前にハンドルが来るようにサドルをバイクラックにかけます。



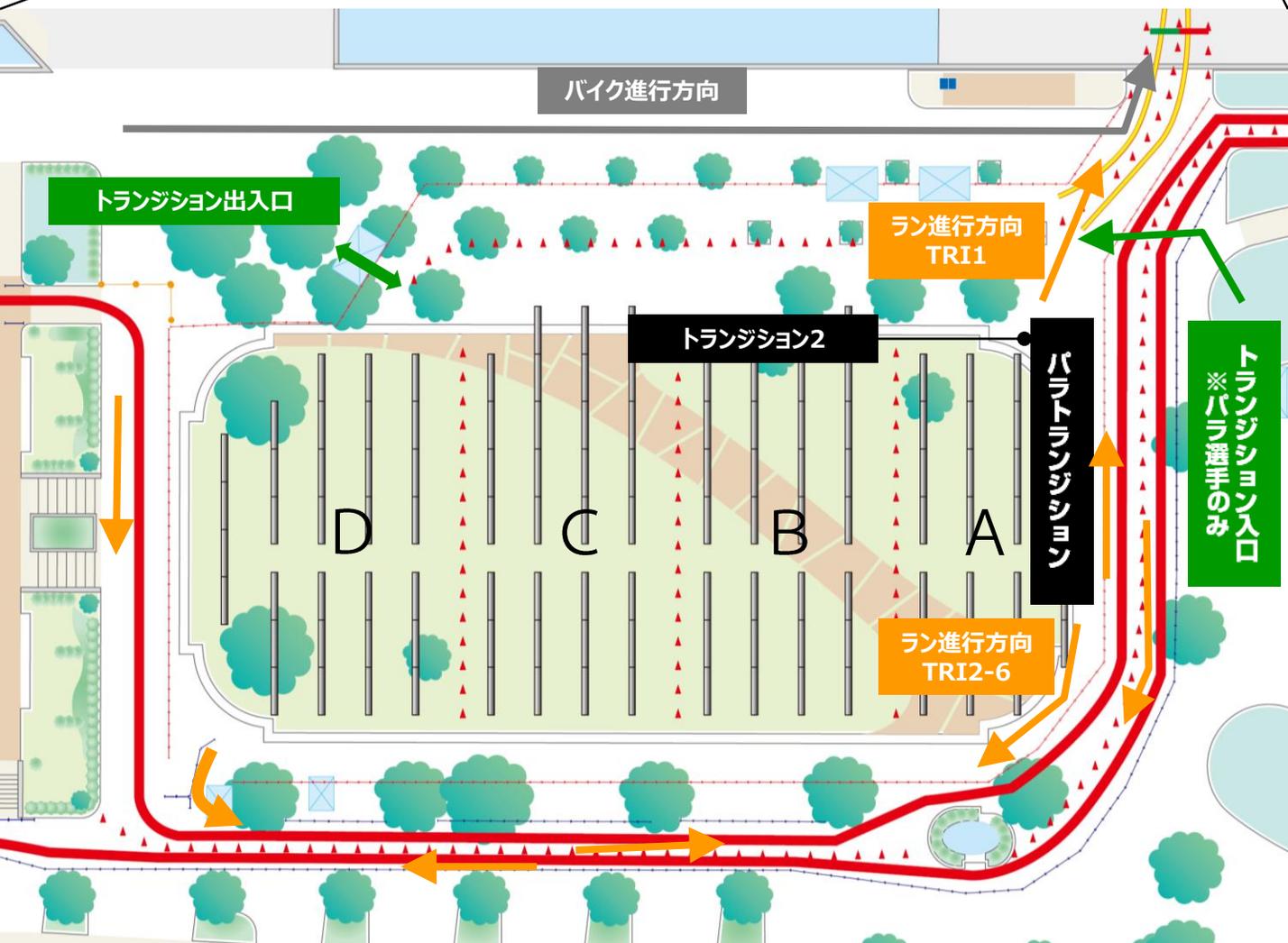
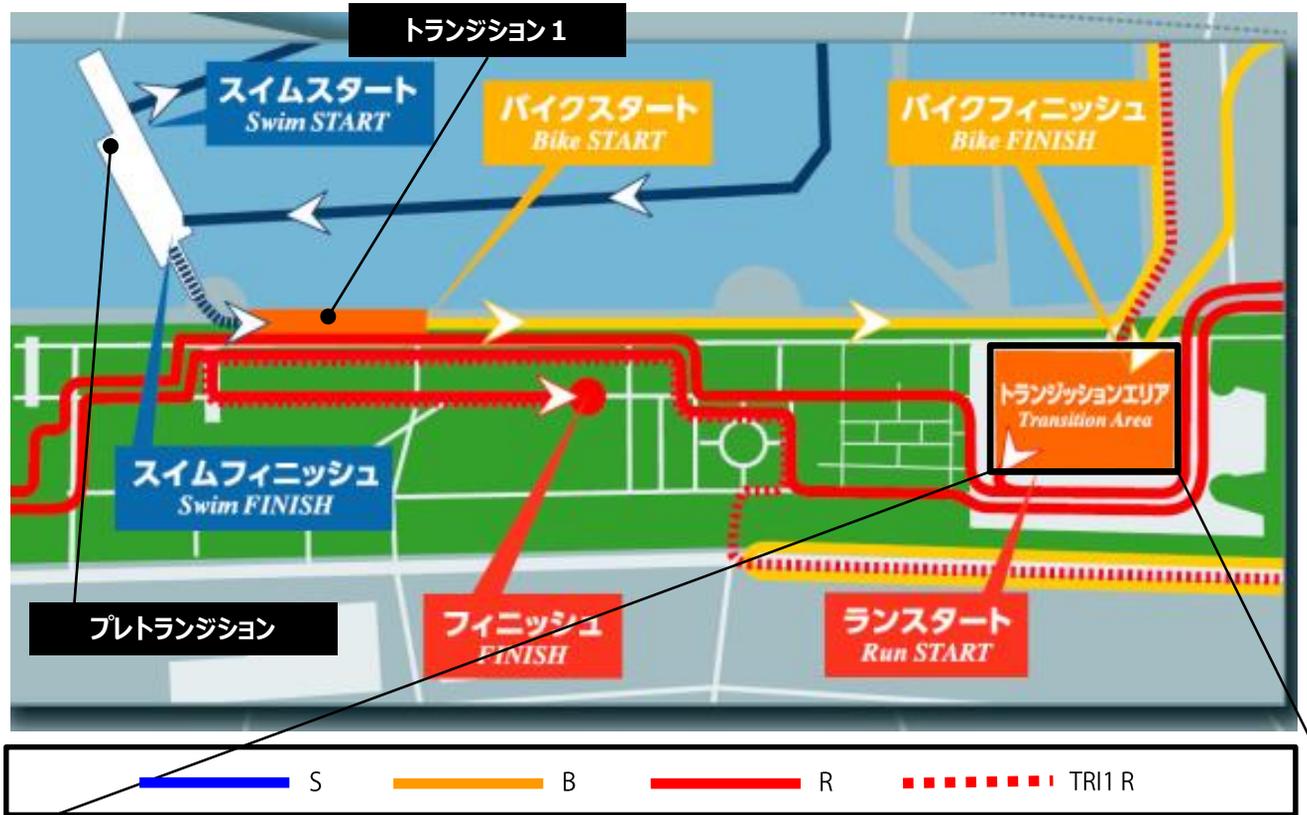
スイムチェックイン【必須】 ※出場ウェーブによって、時間が異なります。下記参照

日時	5月13日(日) 下記のとおり
会場	スイム会場付近
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ● スイムチェックイン・計測チップ（アンクルバンド）の配布を行います。 ● 一度スイムチェックインエリアに入るとスタートまで出ることはできません。全ての準備を終えてからスイムチェックインエリアにお集まりください。 ● スイムチェックインエリアには、仮設トイレ及びエイドステーションがあります。 ● トランジションエリアからスイムチェックインエリアまで約700mあります。ウェットスーツやゴーグル、スイムキャップ等の忘れ物にご注意ください。 <p>※競技中メガネを着用する方の為に、スイムフィニッシュ地点にメガネ置き場を設置しています。メガネの取り間違いには十分ご注意ください。</p>

グループ	スタートウェーブ	スイムチェックイン時間
TRI	TRI	06:45 - 07:00
A	第1ウェーブ - 第3ウェーブ	07:20 - 07:35
B	第4ウェーブ - 第6ウェーブ	08:20 - 08:35
C	第7ウェーブ - 第9ウェーブ	09:20 - 09:35
D	第10ウェーブ - 第14ウェーブ	10:20 - 10:35

7:00 - スタートセレモニー

スイムチェックインエリアにて、スタートセレモニーを実施します。

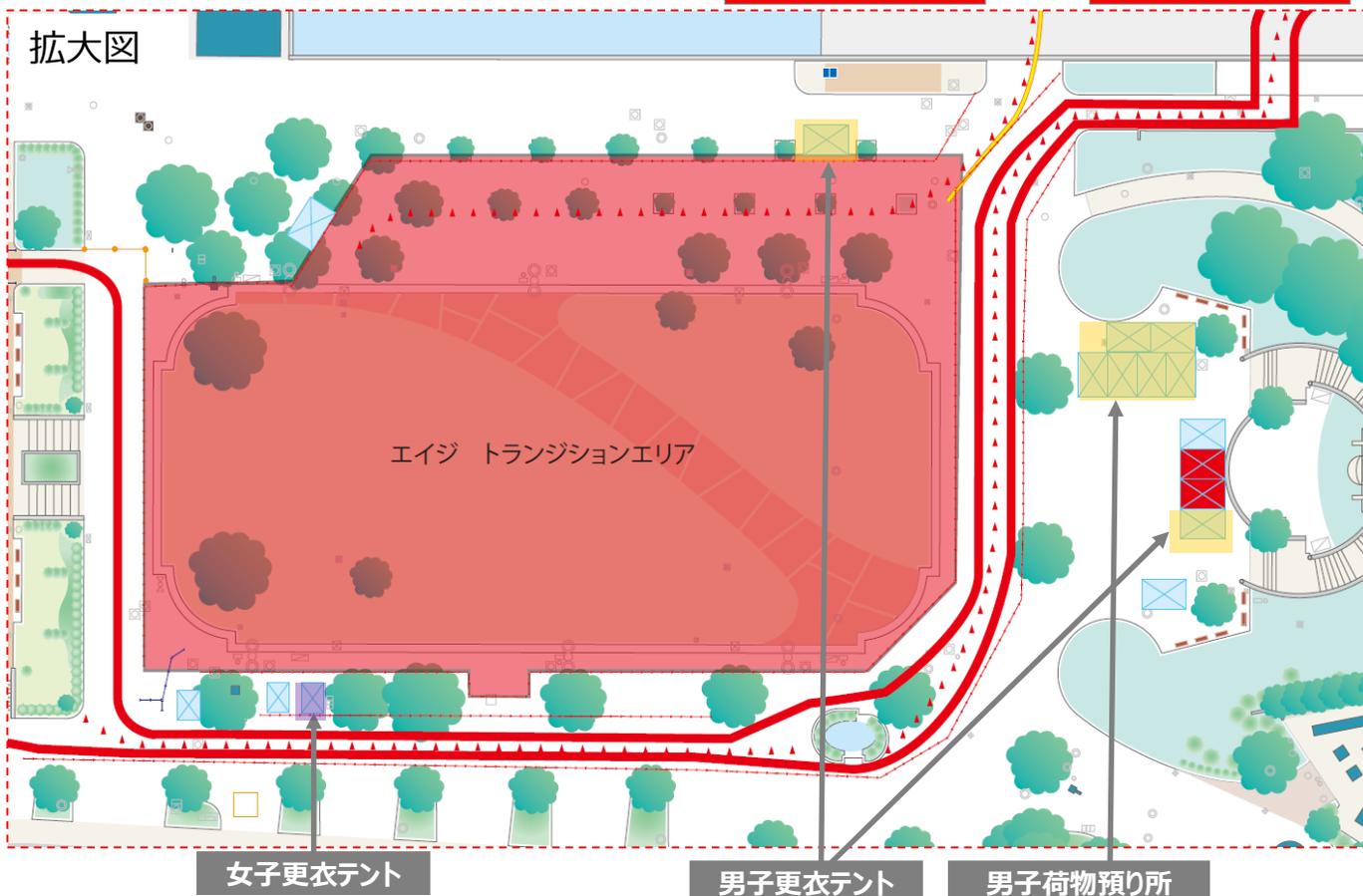


6:30-15:00 更衣テント

日時	5月13日（日） 6:30-15:00
会場	トランジションエリア付近 ※女性は、フィニッシュ付近に別途有り
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ● 着替えの際は更衣テント（男女別）をご利用ください。 ● レース中（前後も含め）は体幹部分の素肌を露出することはコース内、会場内のいずれでも禁止されています。 ● トランジションエリア内に男女更衣テントを設置します。レース中（前後も利用可）こちらの更衣テントをご利用ください。 ● 荷物などは、必ず荷物預かり所へ預けてください。 ※貴重品は各自で管理をお願いいたします。

6:30-15:00 荷物預り所

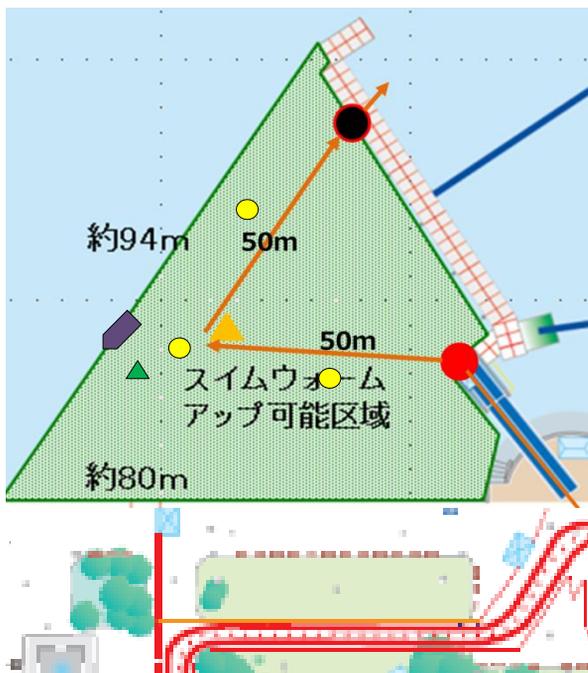
日時	5月13日（日） 6:30-15:00
会場	男性：トランジションエリア付近 女性：フィニッシュ付近
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ● 荷物預け用ビニール袋に、レースナンバーが明記されているシールを貼った事を確認し、預けてください。 ● 荷物返却の際はリストバンドの提示をお願いします。（貴重品はお預かりできません）



スイムウォームアップ【必須】 ※出場ウェーブによって、時間が異なります。下記参照

日時	5月13日（日） 下記のとおり
会場	スイム会場
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ● スイムウォームアップを行わない場合は、競技に参加することはできません。（DNSとなります。） ● スイムチェックインを必ず済ませ、アンクルバンドを受け取ってください。 ● ウォームアップ後、そのままスタート地点へ移動し、すぐにスタートとなります。

グループ	スタートウェーブ	スイムウォームアップ
A	第1ウェーブ	07:45 - 07:55
	第2ウェーブ	07:50 - 08:00
	第3ウェーブ	07:55 - 08:05
B	第4ウェーブ	08:45 - 08:55
	第5ウェーブ	08:50 - 09:00
	第6ウェーブ	08:55 - 09:05
C	第7ウェーブ	09:45 - 09:55
	第8ウェーブ	09:50 - 10:00
	第9ウェーブ	09:55 - 10:05
D	第10ウェーブ	10:45 - 10:55
	第11ウェーブ	10:50 - 11:00
	第12ウェーブ	10:55 - 11:05
	第13ウェーブ	11:00 - 11:10
	第14ウェーブ	11:05 - 11:15



凡例

- 入水場所
- 退水場所
- 選手動線

試泳が終了したら速やかにポンツーンに上がり、スイムスタートエリア（水中）へ移動。

試泳は必須！！

- スイムスタート前に試泳を行い、体の状態を確認しましょう！
- 1周（100m）を泳ぎます。

競技スタート ※出場ウェーブによって、時間が異なります。下記参照

カテゴリー	グループ	スタート	ウェーブ	カテゴリー	スイムキャップ ^o	レースナンバー		
エイジパラ	TRI	7:15	TRI	TRI-1	レッド	11-17		
				TRI-2	イエロー	21-22		
				TRI-3		31-33		
				TRI-4		41-45		
				TRI-5		51-53		
				TRI-6	グリーン	61-75		
				GUIDE	ホワイト	GUIDE		
				ハンドラー	ホワイト	HANDLER		
スタンダード男子	A	8:00	1	M-19	イエロー	1001-1166		
				M20-24				
				M25-29				
				M30-34				
	A	8:05	2	M35-39	レッド	2001-2136		
				8:10	3	M50-54	ブルー	3001-3158
						B	9:00	4
	9:05	5	パープル	5001-5142				
			9:10	6	グリーン			
	C	10:00	7	M55-59	ホワイト	7001-7166		
				M60-64				
				M65-69				
				M70-74				
M75-79								
M80-								
スタンダード女子	10:05	8	F40-	パープル	8001-8122			
リレー	10:10	9	F-39	グリーン	9001-9065			
			リレー（女子）		9101-9102			
			リレー（混合）		9201-9214			
スプリント男子	D	11:00	10	M-19	ホワイト	101-158		
				M20-29				
				M30-39				
		11:05	11	M40-44	パープル	201-237		
		11:10	12	M45-49	ブルー	301-346		
				13	M50-59	オレンジ	401-507	
M60-69								
M70-								
スプリント女子	11:20	14	女子	レッド	601-651			

競技

スイム

ポンツーンより入水し、フローティングスタートで行い、ホーンの合図によりウェーブ毎にスタートします。
 ※フローティングに不安のある方はポンツーンにつかまって待機しても構いません。各ウェーブは同じ色のスイムキャップを着用しています。スタンダードは750mコースを2周回、スプリントは750mコースを1周回、いずれも時計回りです。
 ※周回時の飛び込みは禁止します。周回及びフィニッシュへの退水はスロープを利用します。

- 制限時間以内にスイム競技を終えることができなかった場合、次の競技に進むことはできません。
 (下記、「スイムカットオフについて」参照)
- スイム制限時間内であっても審判員やライフセーバーなどのスタッフが、危険もしくは競技続行が困難と判断した場合、競技中断もしくは競技中止（リタイア）を勧告します。その場合は必ず指示に従ってください。
- 第1ブイを10分以内に通過できない選手は競技続行が困難と判断し、競技中止を勧告する場合があります。
- スタンダードの部ではスイム1周回目で22分30秒を超えた場合、制限時間内での完泳が難しいと判断し、審判員によりリタイア勧告を行います。【TOV扱い】速やかに審判員の指示に従ってください。

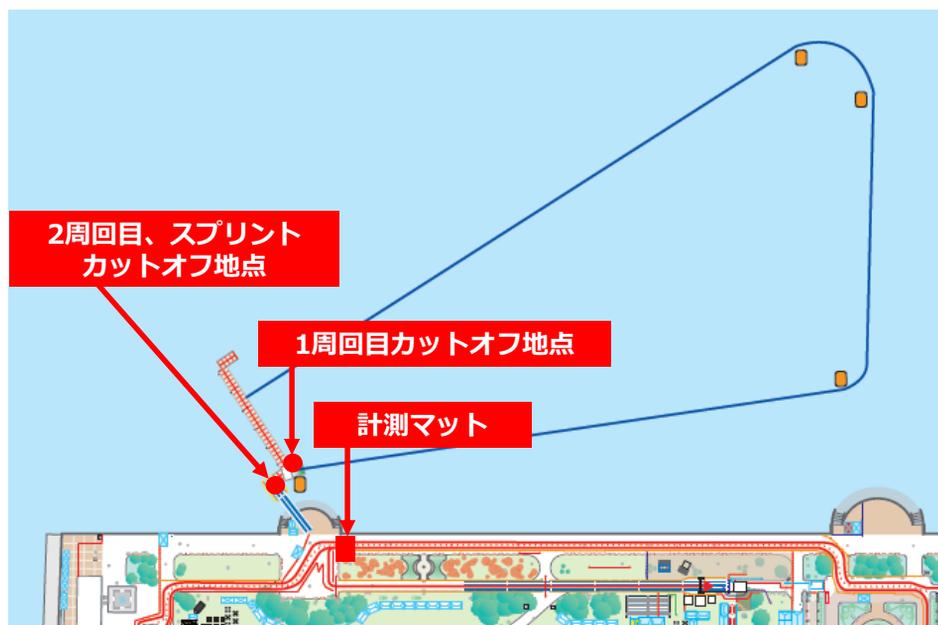
項目	カテゴリー	制限時間
スイム制限時間	スタンダード（750m×2周回）	スタート後45分（1周 22分30秒）
	スプリント（750m×1周回）	スタート後25分

スイムの安全対策

- 本大会にはスイム会場を含め多くのライフセーバー、潜水土、医師、看護師、救急救命士、審判員ほか、スタッフが配置され、水上、陸上から選手の皆様を見守っています。
- 救助が必要となった際は、頭の上で手を振り合図してください。救助艇、水上バイク、レスキューボードのいずれかが救助にあたります。
- 周回時、スイムフィニッシュ時にポンツーン上で、審判員他スタッフが体調確認の為に声をかける事があります。
- 体調の悪い時は決して無理をせず、リタイアする勇気を持つ事も必要です。

※TOV：タイムオーバー

スイムカットオフについて



- カットオフは、スタンダード1周回目で22分30秒、2周回目で45分、スプリント25分を制限時間とします。
- 第1ブイを10分以内に通過できない選手は、競技続行が困難と判断し、競技中止を勧告する場合があります。
- スタンダード1周回目のカットオフは、水中からポンツーンに上がった地点、スタンダード2周回目とスプリントのカットオフはポンツーン上栈橋寄りの地点とし、審判員が競技を中止させ、アンクルバンドを回収します。【TOV扱いとなります。】

スイムコースマップ

凡例

- ライフセーバー × 19
- ▲ 水上バイク × 5
- ▶ 救助艇 (IRB) × 2
- ▶ 警戒船 × 3
- ◆ 潜水士 × 6
- ▶ 警戒補助船 (港湾局) × 1
- ブイ
- ▲ 三角ブイ

<スイムコース>

→ 1周/750m



スイムフィニッシュからトランジションエリアまで

- スイムフィニッシュ後、トランジションエリアまで約400mの距離があります。
- トランジションエリアまでは全てカーペットを敷いてありますので、カーペット上を走る（歩く）ようにしてください。
- スイムフィニッシュ後にシューズ・サンダルなどを使用する事は出来ません。
※スイムチェックインエリアまでサンダルなどで来ることは可能ですが、お預かりすることはできません。
- メガネ置き場に置いたメガネの取り違いや取り忘れがないよう気をつけてください。

トランジションエリア

【バイク乗降方法】

- バイクスタート前はラックからバイクを外す前にヘルメットのストラップを締め、バイク終了後はバイクをラックにかけてからヘルメットストラップを外すようにしてください。
- 山下ふ頭内にあるマウント（乗車）ラインを越えてから乗車し、デismount（降車）ラインの手前でバイクから降りてください。

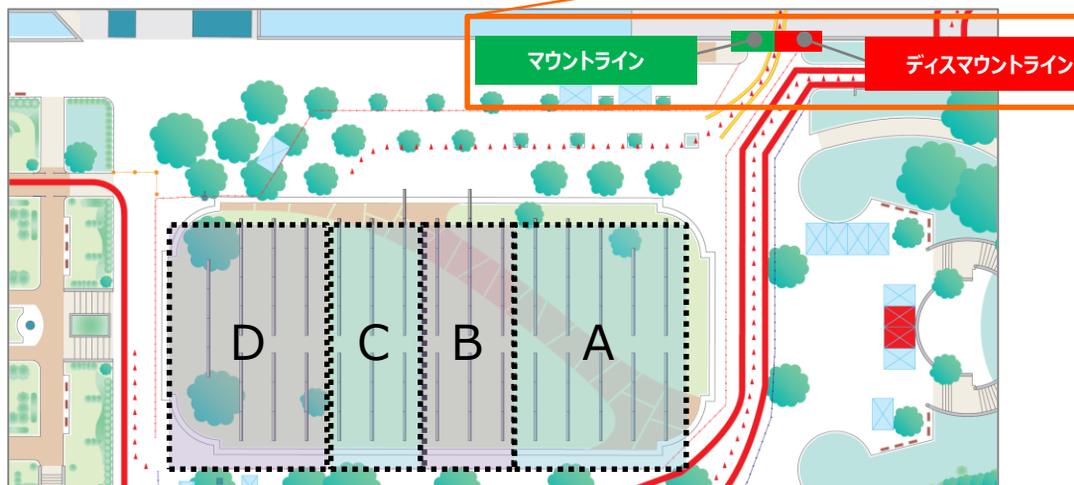
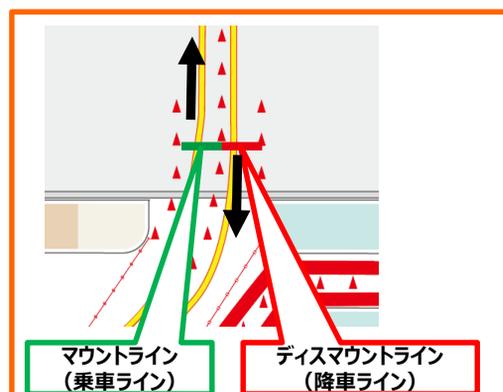
【トランジションエリアでの注意事項】

- トランジションエリア内でのバイク乗車は禁止されています。
- トランジションエリア内は選手以外は立ち入り禁止です。
- バイクラックにはレースナンバーのシールが貼ってあります。自分のレースナンバーと同じ番号の場所に設置してください。
- バイクラックは両側からバイクを互い違いにかける方式です。（下図参照）
- ウェットスーツやご自分の競技用具は、通路にはみ出さないように置いてください。
また、ウェットスーツはバイクラックに直接かけないでください。

バイクラックへの自転車のかけ方



マウントラインとデismountライン



バイク

- 本大会はドラフティング禁止ルールにて実施します。
- **追い越し時以外のバイク走行中は、常にキープレフトを遵守してください。**
- ドラフティングゾーンは前走者のバイク先端より、後方10mとなります。
- 危険防止のため、競技中は停車しないでください。やむを得ず停車する場合は後方を確認し、左側に寄って停車してください。
- **落し物をした際は、そのまま競技を続行してください。急に停車し、物を拾うなどの行為は危険です。**
(落し物についてP.24参照)
- ペナルティーを科された選手はラン競技中にペナルティーボックスへ入っていただく事になります。
- ペナルティーボックスに掲示されたレースナンバーを確認し、ランでフィニッシュする前に自主的にペナルティーボックスに入るようにしてください。(審判より選手への指示は行いません)
- ペナルティーボックスに入らないままフィニッシュした選手は失格となります。ご注意ください。
- エイドステーション(バイク)は、山下ふ頭内に1箇所設けています。走行しながら給水する事はできません。
- エイドステーション前スペースにて一時停止(ピットイン)し、サイクルボトルへ給水を行うか、またはその場で飲み、再出走する事になります。※市販のペットボトルは使用できません。
- バイク周回チェックはスタート前に足首に装着した計測チップ(アンクルバンド)にて行います。
- スタンドは6周回、スプリントは3周回です。
- サイクルコンピューターの装着を推奨します。
※スタート前にサイクルコンピューターの距離計測のリセットを忘れないようにしましょう。
- 交通規制の解除を13:00に行うため、12:45までに全バイク競技を終了します。
- 道路上コース設営物の撤収も行う必要もあることから、山下ふ頭内周回分岐ポイントを12:25を過ぎた時点で次の周回に入る事はできなくなります。
- 緊急時には救急車などの車両がコース内に入る事があります。
- 緊急車両通行時にはバイクの一時停止や徐行をしていただく事があります。
緊急車両も安全を確認しながら走行しますので、最寄りのスタッフの指示に従い、追い抜き等する事の無いようにしてください。

ラン

コースは常に左側通行です。※スタンダード、スプリントともコース(折り返しの位置)は共通です。(周回数が異なります)

スタンダード トランジション⇒山下ふ頭折返し(1回目)⇒象の鼻パーク折返し(1回目)⇒山下ふ頭折返し(2回目)⇒象の鼻パーク折返し(2回目)⇒山下ふ頭折返し(3回目)⇒フィニッシュ

スプリント トランジション⇒山下ふ頭折返し(1回目)⇒象の鼻パーク折返し(1回目)⇒山下ふ頭折返し(2回目)⇒フィニッシュ

中央広場エイドステーション、山下ふ頭内ラン折り返し地点の2箇所にランシャワーがあります。

※ランペナルティボックスについてはフィニッシュシュート付近に設置予定です。

フィニッシュ

同伴フィニッシュ、意図的な同着は認めません。(リレーチームについてもランパート以外の選手の同伴フィニッシュは認めません) フィニッシュ時はサングラス、キャップは外すようにしましょう。
レース終了後、計測チップ(アンクルバンド)を回収します。またフィニッシュタオル、水・スポーツドリンクなどをお受け取りください。

項目	カテゴリー	制限時間
フィニッシュ制限時間	スタンダード(ラン4km×2.5周回)	スタート後3時間45分(225分)
	スプリント(ラン4km×1.25周回)	スタート後2時間00分(120分)

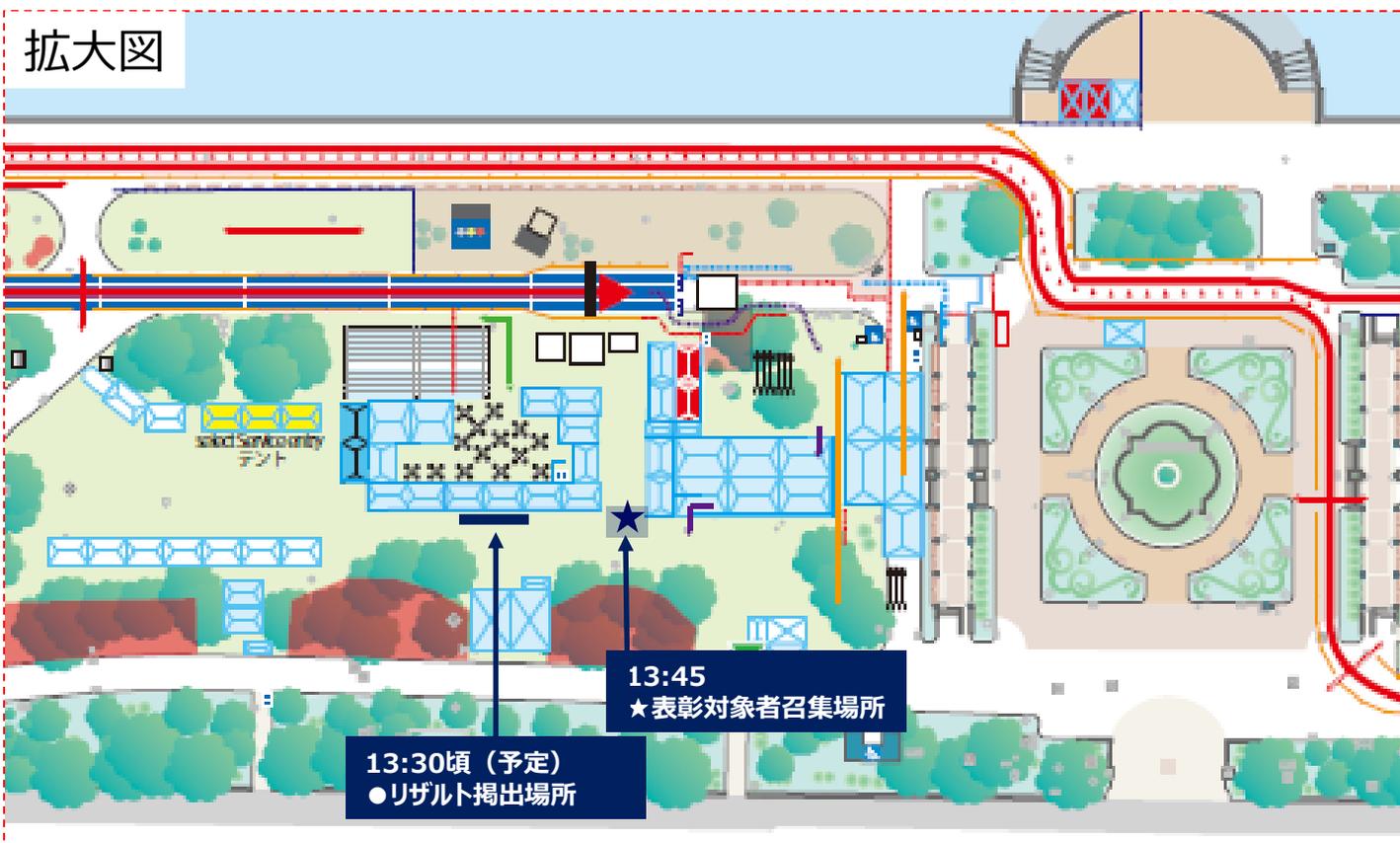
表彰式

日時	5月13日（日） 14:00 – ※召集時間 13:45
会場	フィニッシュエリア隣、表彰ステージ ※召集場所 山下公園内テント（下図、参照）
召集方法	<ul style="list-style-type: none"> ●リザルト【暫定版】を確認のうえ、表彰対象者は、下記へ集合してください。【召集時間13:45】 ●リザルトは暫定版です。全競技終了後、順位が入れ替わる場合があります。 ●集合時間は厳守です。
注意事項	スタンダードは5歳刻み、スプリントは10歳刻み、エイジパラ、リレーは各カテゴリー3位までの表彰を行います。

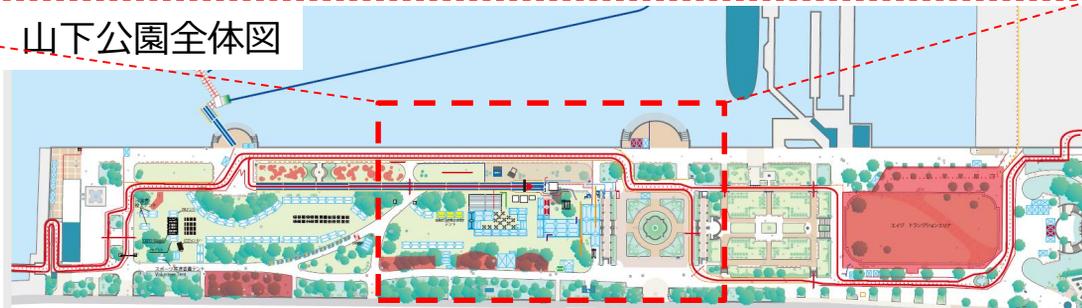
リザルト

日時	5月13日（日） 13:30頃（予定）
場所	大会運営本部前
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●記録速報は大会運営本部前掲示板に貼り出します。表彰対象者は、14:00～の表彰式にご参加ください。 ●記録速報は暫定版です。全競技終了後、順位が入れ替わる可能性があります。 ●大会当日の記録・完走証の配布はありません。大会公式記録及び完走証は、後日大会HPよりダウンロードしていただけます。

拡大図

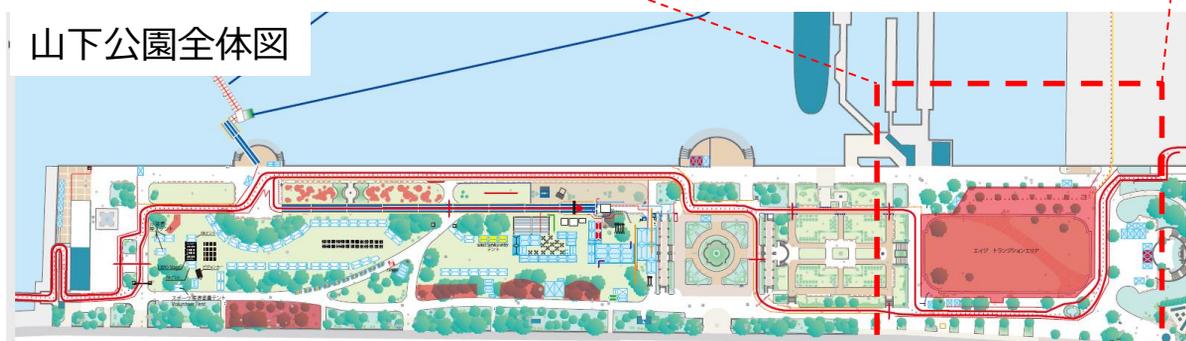
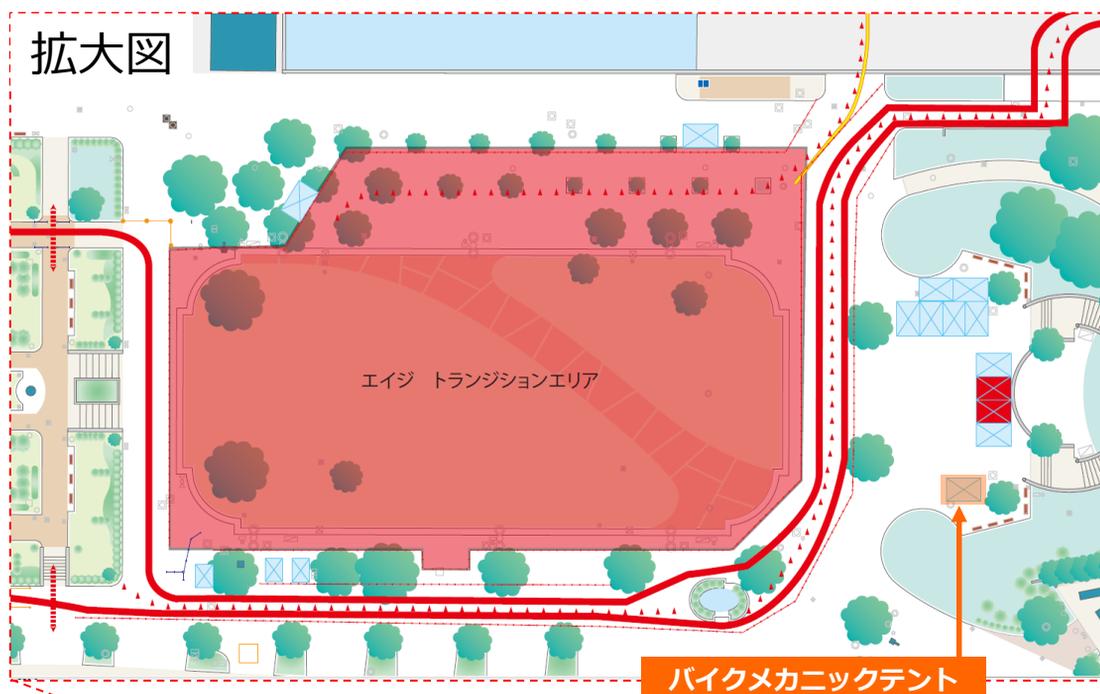


山下公園全体図



メカニックサービス【有料】

日時	5月12日（土） 14:30 – 19:00（予定） 5月13日（日） 6:00 – 15:00
会場	トランジションエリア付近（山下公園内）
内容	<p>会場でのバイクチェックインに関する車検はありません。</p> <p>ご自身の安全確保の為に、バイクは事前に専門ショップなどで点検・整備を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●メカニックサービスは有料です。 ●レース前日と当日の不測のメカトラブルに対応するため、メカニックサービスブース（有料）を設置しています。 〔設置場所：山下公園内トランジションエリア横・石のステージ付近（下図、参照）〕 ●メカニックサービスは、簡易な点検・整備となります。（有料：¥1,000から/1回・部品代は別） 事前に、専門ショップまたは各自で点検・整備を行ってください。 ●部品の交換等が必要な場合は、実費をいただく場合があります。 ●工具等の貸し出しはできません。



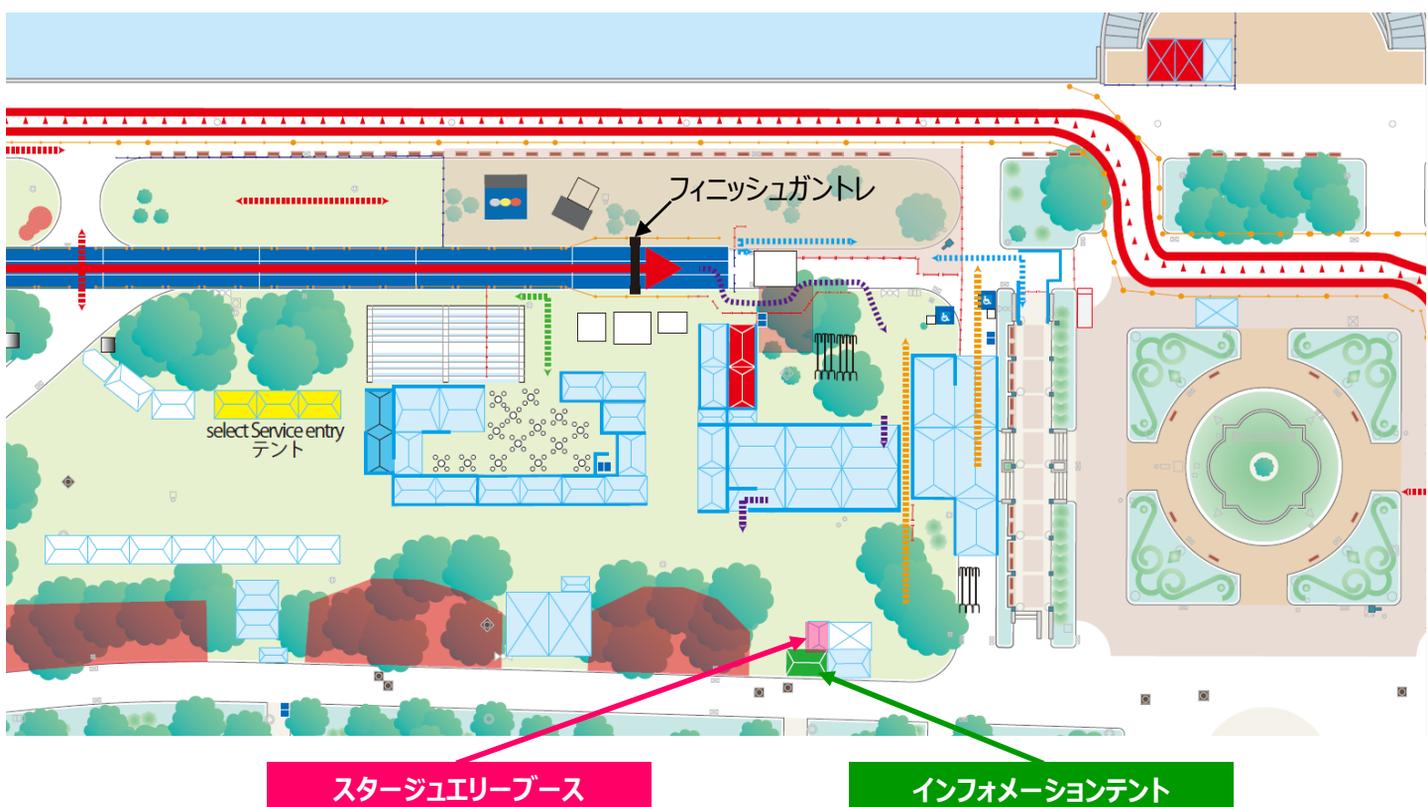
【女性参加者限定】参加記念品プレゼント!!

本大会も、女性参加者限定で、スタージュエリー様ご提供の素敵なジュエリーをプレゼントさせていただきます。

日時	5月13日（日）
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ● 記念品の配布は、当日競技に参加し、フィニッシュした女性選手に限ります。 ● プレゼントの引き換えは、フィニッシュ後、「スタージュエリーブース」（下図、参照）で行います。 ● レースナンバーを確認しますので、必ずレースナンバーを持参してください。

その他

日時	5月13日（日）
内容	<p>貴重品預り</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 貴重品を預かる場所はありません。ご自身で管理をお願いします。 ● 荷物預りについては、P.15を参照してください。 ● トランジションエリア内には、競技備品以外の荷物を置くことはできません。 <p>落し物・忘れ物</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 落し物及び忘れ物は、山下公園内「インフォメーションテント」（下図、参照）でお預かりいたします。 ● 大会終了後（5月15日以降）は、下記までお問合せください。 <p>※落し物・忘れ物の保管期間は、大会当日より3か月間となります。なお、貴重品については、速やかに警察に引き渡します。</p>



落し物・忘れ物に関する問合せ先

世界トライアスロンシリーズ横浜大会事務局（平日9時00分～17時00分 土日祝を除く）
 TEL : 045-680-5538 / Eメール : info@yokohamatriathlon.jp

※5/15以降にお問い合わせください。

健康管理

- 大会参加に際しては、充分トレーニングし、事前に健康診断を受診するなど、体調には万全の配慮をしたうえで参加してください。
- 前日の飲酒は控え、睡眠を充分にとってください。体調が悪いと感じたら、無理をせず参加を辞退してください。体調や心身の自己管理はレースを行う上でとても大切です。
- 主催者は、疾病・傷病・その他の事故に際し、応急処置のみを行います。それ以上の責任は負いません。
- 安全管理上、審判員または医師・看護師・救護スタッフがレース続行不可能と判断した場合は、競技者に対して競技を中止させることがあります。

コース・ルール等競技内容のチェック

- あらかじめ、コース図を確認し、自分自身が走行するルートやトランジションの位置、周回数等を把握しておきましょう。
- レースに出場するための注意事項を事前に把握しておきましょう。
- 大会前日の競技説明会への参加は必須です。（詳細はP.8参照）

会場までのアクセスルート、時間の確認

- 大会当日、会場周辺は大変混雑が予想されます。
- お時間に十分余裕を持って会場にお越しください。受付時間に間に合わない場合は、出走できません。
- スタート前に当日選手受付、バイクチェックイン等を必ず行っていただきます。当日の流れを事前に把握してください。

持ち物チェック

- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 本冊子（参加案内） | <input type="checkbox"/> 健康チェックシート | <input type="checkbox"/> リストバンド | <input type="checkbox"/> レースナンバー |
| <input type="checkbox"/> レースナンバーベルト | <input type="checkbox"/> レースナンバーシール | <input type="checkbox"/> バイクシューズ | <input type="checkbox"/> ランシューズ |
| <input type="checkbox"/> ウェア | <input type="checkbox"/> バイク | <input type="checkbox"/> ヘルメット | <input type="checkbox"/> ウェットスーツ |
| <input type="checkbox"/> スイムゴーグル | <input type="checkbox"/> 帽子 | <input type="checkbox"/> タオル | <input type="checkbox"/> 防寒着 |
| <input type="checkbox"/> 健康保険証またはコピー | <input type="checkbox"/> 時計 | <input type="checkbox"/> 工具など | <input type="checkbox"/> 水分 |
| <input type="checkbox"/> サイクルボトル | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |

あくまでも参考です。





スイムキャップ

- 当日選手受付にて、「健康チェックシート」と引換えに支給します。
- スイムキャップを重ねてかぶることは可能ですが、必ず大会でお渡しするスイムキャップを一番上に着用してください。

スイムゴーグル

- 今大会はオープンウォータースイムです。クリアに近いレンズカラーのスイムゴーグルの使用を推奨します。

ウェットスーツ

- 本大会は、**ウェットスーツ着用を必須**としています。
- トライアスロン用、またはスイム用のウェットスーツ（厚み5mm以下）を必ず着用してください。
- スイムスーツの使用はできません。
- ウェットスーツのゴム生地製ヘッドキャップの着用を認めます。
- 大会側でワセリン等の用意はありません。

バイク

- トライアスロン専用バイク、またはロードレーサーのみ出場可能です。（JTU競技規則に準ずる。）
- エアロバーの装着、後輪のディスクホイールの使用は可能です。（JTU競技規則に準ずる。）
- 固定ギア（ピスト）バイクでの出場はできません。また、前後輪にブレーキの装着がないバイクでの出場はできません。
- **会場でのバイクの車検はありません。事前に専門ショップなどで点検・整備される事を推奨します。**
大会当日はトランジションエリア脇にてメカニックサービスを実施致しますが、簡易な整備のみの対応となります。
〔（バイクメカニックサービス有料：1回1,000円から）詳細はP.23参照〕
- バイク預託、バイクチェックイン時には、ヘルメットチェックを実施します。
- JTU競技規則に準じたバイク競技用ヘルメットのみ使用可能です。また、エアロタイプのヘルメットも使用可能です。
- ヘルメットのストラップに緩みの無いよう、また、レースナンバーシールを、ヘルメットの前面および左右両面、バイクの両側からレースナンバーが確認できるようバイクフレームもしくは、シートピラーに貼りつけます。（イメージ図P.2参照）
- サイクルコンピューターの装着を推奨します。
- 本大会は周回コースです。計測チップによる機械計測を行います。リアルタイムでそれぞれの選手にお伝えする事はできません。周回数は各自で把握してください。（周回不足は未完走となりますのでご注意ください。）

レースナンバー

- バイク競技時には後方から、ラン競技時には前方からレースナンバーが見えるようにしてください。
- レースナンバーベルトの使用を推奨します。
- レースナンバーの裏面には必ず事前に緊急時の連絡先（本人以外の連絡先）を記入してください。

バイクシューズ、ランニングシューズ

- バイク、ラン競技において、シューズを履かずに裸足のまま競技を行うことは禁止です。

レースウェア

- JTU競技規則により、前面部にファスナーの付いたウェアの着用は禁止です。
- 上半身裸になったり、ウェアを片掛けにして競技を行うことは禁止です。
- トランジションエリアに更衣室を設けています。各種目の切り替え時に着替えを行うことができます。



バイク・ヘルメット・サイクルコンピューター

バイク

- トライアスロン専用バイク、またはロードレーサーのみ出場ができます。
※エアロバーの装着、後輪のディスクホイール使用を認めます。
※固定ギア（ピスト）バイクでの出場はできません。また、前後輪にブレーキの装着がないバイクでの出場はできません。
- 会場でのバイクの車検はありません。
バイクは、安全に競技で使用できるように事前に必ず専門ショップなどで点検・整備を行ってください。

ヘルメット

- バイク預託、バイクチェックイン時には、ヘルメットチェックを実施します。
※ITU競技規則に準じたバイク競技用ヘルメットのみ使用可能です。（エアロタイプのヘルメットも使用可能です）
- ヘルメットストラップは事前に緩みの無いよう調整をしてください。

サイクルコンピューター（推奨）

今大会のバイクコースは、1周6.6km、スタンダードは6周回、スプリントは3周回です。
計測チップによる機械計測は行っていますが、リアルタイムで各選手に周回数をお伝えする事はできません。

- トランジションエリアにバイクをセットした後には距離表示をリセットすることを忘れないようにしましょう。

その他

バイクにペットボトルを装着した状態で走行することはできません。

バイク競技時の給水は専用のボトルを利用するか、コース中に1か所あるエイドステーションを利用してください。

ウェットスーツ（厚さ5mm以下）

- レース当日の水温は20℃前後となることが予想されます。ローカルルールにより本大会はウェットスーツ着用義務とします。
- ウェットスーツの厚さは、5mm以下でトライアスロン用ウェットスーツ、またはスイム用ウェットスーツで、自分の身体に合った、きつ過ぎないものを着用するようにしてください。 ※スイムスーツ、セカンドスーツの使用はできません。
- ウェットスーツのゴム生地製ヘッドキャップの着用を認めます。
- ホットクリーム、ワセリン等は大会側では用意していません。必要な方は各自お持ちください。

レースウェア

トライスーツの、前空きファスナータイプは禁止です。バックファスナータイプ又は、ファスナーが無い被るタイプのウェアをご着用ください。

バイクシューズ、ランニングシューズ

裸足のままバイク、ラン競技を行うことはできません。必ずシューズを履いて競技に臨んでください。

スイムキャップ

- 大会当日朝、トランジションエリア横/山下公園石のステージ前テントにて「健康チェックシート」と引換えに支給します。
必ず大会で支給したスイムキャップが一番上になるようにしてください。
- スイムキャップはリストバンドと同色となります。

テレビ放送

NHKBS1 生中継 5月12日（土）10:00 – 15:15
 ※放送日時は予定です
triathlon.tv 5月12日・13日（全競技） <https://triathlonlive.tv/live>
 ※一部有料

2018年5月12日・13日は、ノーマイカーにご協力お願いいたします！

大会当日は、コース周辺で交通渋滞が予想されます。お車の利用を控えるなど、ご理解とご協力をお願いいたします。

注意事項

項目	内容
個人情報の取り扱いについて	主催者は、個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等に厳守し、個人情報を取り扱います。ご記載いただいた個人情報は、大会に関する業務連絡および参加者名簿のみに利用します。また、主催者もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をさせていただくことがあります。
参加資格の譲渡について	大会での代理出走、権利譲渡はできません。こうした行為が判明した場合は失格となります。その場合、主催者はいかなる補償も返金も致しません。
参加費返金について	参加費返金については、本人都合によるキャンセル返金は致しません。また、地震・風水害・事件・事故・疫病等により大会が中止となった場合も参加料・手数料の返金は致しません。

大会開催の最終決定について

荒天・地震・津波等の理由により大会を中止する場合があります。また、参加選手の安全確保が困難と判断した場合、競技内容の変更・中止をする場合があります。開催可否については、下記の方法で行います。

インターネット（WEB）

2018年5月13日（日）5時00分

■ 大会公式サイト
<http://yokohamatriathlon.jp/wts/>



SNS

2018年5月13日（日）5時00分

■ 大会公式ツイッター @YTRIATHLON
 ■ 大会公式フェイスブック Yokohama Triathlon



お問い合わせ

■ 大会に関するお問い合わせ

世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会事務局
 〒231-0015 横浜市中区尾上町6-81 ニッセイ横浜尾上町ビル3階
 TEL : 045-680-5538 FAX : 045-641-2371（平日9時00分 – 17時00分 土日祝を除く）
 Eメール : info@yokohamatriathlon.jp
 HP : <http://yokohamatriathlon.jp/wts/>



■ 交通規制に関するお問い合わせ

横浜市コールセンター
 TEL : 045-664-2525（8時00分 – 21時00分 ※5月12日、5月13日のみ）

大会に関する詳細や続報は
 大会公式サイトでお知らせします



YOKOHAMA SPONSORS

LAWSON

NTT 東日本

FUJI XEROX

日清オイリオ

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

Coca-Cola
BOTTLETS JAPAN INC.

セレスポ

JTB
感動のそばに、いつも。

AEON

NISSAN

第一生命

Kitamura
3-126 MOTOMACHI

STAR JEWELRY

HOTEL MONTEREY
YOKOHAMA

FOUNDING PARTNERS

横浜こどもスポーツ基金
Yokohama Children Sports Foundation

スポーツクリ
LOLO BIG

MIZUNO

